

# 介護予防に向けた はつらつ度アンケートを実施



高齢者の皆さんの健康づくりを進めるため、京都大大学院医学研究科の協力のもと、昨年9月に実施した「はつらつ度アンケート」の結果がまとまりました（介護認定を受けていない65歳以上の18,562人を対象に実施。回答者数9,254人、回答率49.9%）。

アンケートは、運動や食事、社会的活動などについて調査。介護が必要となる要因についてまとめた結果、次のとおりになりました。

## 舞鶴市の特徴は？

### ◆週1回以上のウォーキング習慣がある…58%

運動は筋力を維持したり、物忘れや気分の落ち込みを改善させる効果があります。

### ◆気分が落ち込みやすい…47%

一般的に気分の落ち込みやすい人は、閉じこもりやうつなどになりやすいといわれています。心の健康が保たれるような生きがいや役割を持つことが大切です。

### ◆連絡を取り合う友人がいない…23%

### ◆困ったときに助けを求められることができる友人がいない…34%

高齢者の一人暮らしは年々増加しており、安心して生活が送れるように近隣の人と支え合うことが大切です。

### ◆地域により差がある

日常生活圏域ごとに結果を出すと、右図のように地域によって差があることが分かりました。生活様式や環境などの要因が考えられますので、今後分析を続けていきます。

## 地域で仲間と楽しく介護予防を

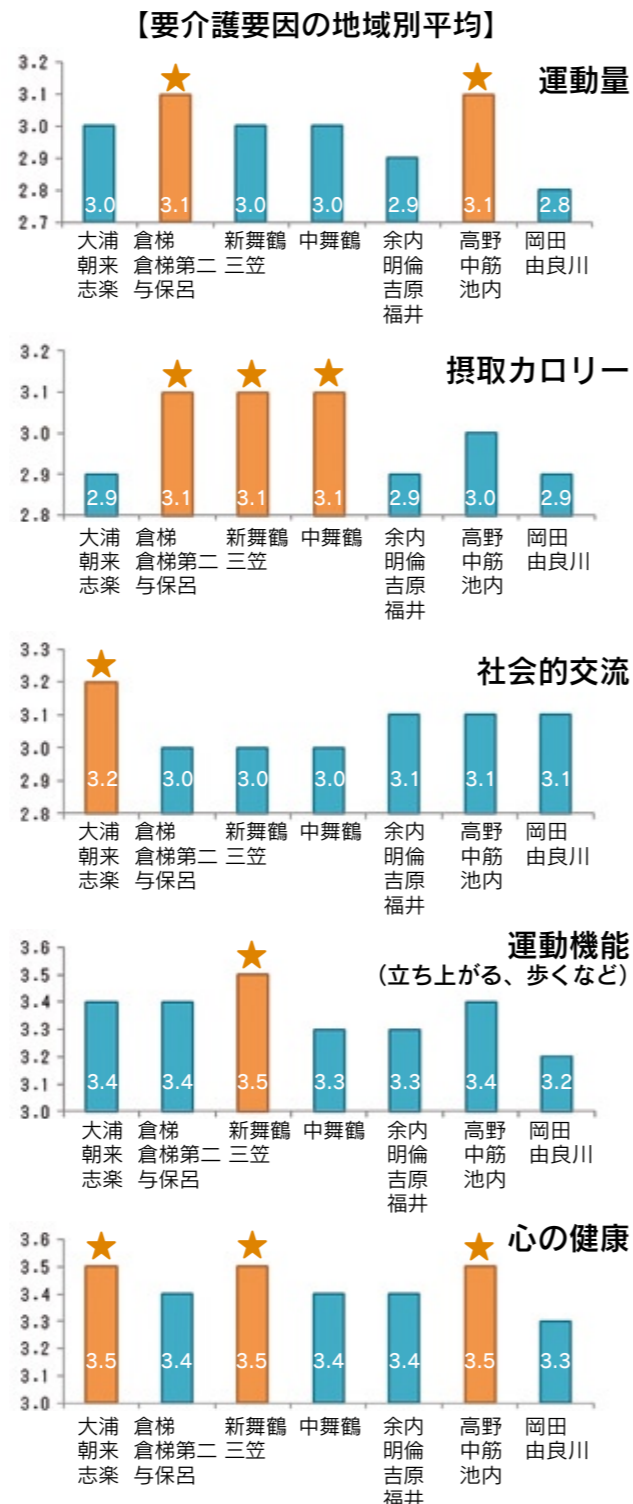
市では今後、転倒予防教室や運動指導員の派遣など、身近な場所で地域の人との交流が図れる事業を地域の実情に合わせて展開していきます。



▲地域で健康体操

また、今回の結果を介護予防や健康づくりに生かし、市の健康指標として活用していきます。今後ともご協力をお願いします。

▶はつらつ度アンケートに関するお問い合わせは、高齢者支援課（☎66・1012）へ。



- ※1 地域は日常生活圏域で分けています。
- ※2 それぞれの要因を5点満点とし、地域別に比較しています。
- ※3 ★が付いている地域は、他の地域と比べて良い状態であることを示しています。
- ※4 どの要因も数値が少ないほど、要介護のリスクが高くなります。



▲新病棟のイメージ図

舞鶴医療センターでは、中丹地域医療再生計画に基づき、神経内科や脳神経外科など特徴ある機能を生かした「脳卒中センター（※1）」と府北部の「周産期サブセンター（※2）」としての機能強化に必要な施設・設備を整備するための新病棟建設が計画されています。

整備概要は次のとおり。

**建設場所**

◆舞鶴医療センター敷地内の南側にあった旧11号病棟（精神科病棟）の跡地

**建築面積**

◆1万2,786平方メートル

**建物規模**

◆鉄筋コンクリート造7階建て。手術室、中央材料室、放射線科、一般病棟250床

**フロア計画**

◆1階：放射線科、栄養管理室など

◆2階：手術室、中央材料室など

◆3階：病室（38床）、新生児特定集中治療室（NICU 6床）、新生児治療回復室（GCU 6床）、スタッフステーション、分娩室、陣痛室など

◆4階：病室（44床）、脳卒中ケアユニット（SCU 6床）、スタッフステーション

◆5～7階：病室（各50床）、スタッフステーションなど

**建物の特徴**

◆建物を高層化（病棟の集約化）することで利便性の高い構造

◆各病棟（3～7階）は中央にスタッフステーションを設置し、各病室が見渡しやすい構造

**建設スケジュール**

◆平成25年秋に工事着工。平成26年冬に完成予定

※1 脳卒中センター：脳卒中や脳挫傷などの脳疾患に対応した高度な医療機能を有する専門の医療施設

※2 周産期サブセンター：NICUを有し、早産などのできる高度な新生児医療機能を提供する専門の医療施設

▼詳しくは、地域医療連携推進課（☎66・1036）へ。



## 期間限定のレストラン&アンテナショップを開設 東京で舞鶴の味を提供します

3月1日（金）～31日（日）、全国うまいもの交流サロン「NAMIHEI」（東京都・神田）で舞鶴産の海産物や農産物を使用したコース料理などを提供します。

首都圏での舞鶴の知名度向上と食材や商品を通して「舞鶴ファン」を増やすことを目的に実施するもの。料理には、伝統野菜の佐波賀だいこんや特産の舞鶴かまぼこなどを使用するほか、舞鶴おでんや地酒なども出されます。

また、5月まで店内のアンテナショップとインターネット通販（<http://www.nanihei5963.com>）で全国茶品評会で「産地賞」を受賞した舞鶴茶や水産加工品を販売するなど、舞鶴の食をPRします。

ぜひ、東京にお住まいのご家族やご友人などにお勧めください（レストランの利用は要予約）。

▼予約など店舗に関するお問い合わせは、NAMIHEI（☎03・6666・5963）へ。

▼その他のお問い合わせは、観光商業課（☎66・1024）へ。